

# 土木一式工事における総合評価方式 平成27年度 標準案

## 【平成27年度 標準案】

		簡易型B 技術提案 1テーマ	着色箇所項目選択可	着色箇所配点変更可				
大項目	中項目	小項目	簡易型B 標準的な配点 (案)		評価基準・配点等の設定の考え方			
企業 の 能 力 等	地域精進度 ・貢献度	地域精進度	本店等所在地	10	15	110  135	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県との災害協定で、毎年度、訓練等の活動実績がある協定：9点</li> <li>・県との災害協定で、訓練等の活動実績がない協定：3点</li> <li>・県以外との災害協定：3点</li> </ul>	
			施工箇所地域における工事実績	5				
		地域貢献度	雪水対策元請実績	5	22			
			小規模業務委託元請実績	5				
			公共施設美化活動実績	3				
			災害協定の評価	9				
	社会 貢献度	社会貢献度	次世代育成支援活動実績	10	10			
			男女共同参画活動実績					
			障がい者雇用実績					
			環境マネジメントシステムの 認証 (ISO14001、M-EMS)					
			県内企業による施工					5
	企業 の 技 術 力 等	工事実績	評価対象工事の実績	20	48			<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価基準：下限：75点 上限：90点 直線式評価 計算式：(平均工事成績点-75)×20/15 (少数以下切り捨て)</li> <li>・県の平均工事成績点がない場合に限り、国交省が公表している平均工事成績点を評価対象とすることが出来る。</li> </ul>
			平均工事成績	20				
		品質マネジメント	品質マネジメントシステムの 認証 (ISO9000S)	3				
		労働安全衛生管理	労働安全衛生マネジメント システムの認証	5				
受注工事高		1級技術者1人あたりの 公共機関等発注の 契約額2千5百万円以上の 土木一式工事の契約済額	10	10		<ul style="list-style-type: none"> <li>・受注工事高をベースとした評価 (公共機関等発注の契約額2千5百万円以上の土木一式工事の契約額) / (所属する1級技術者数)</li> </ul>		
技術者 の 能 力	技術者 の 能 力	配置予定技術者の 工事実績	主任(監理)技術者又は 現場代理人としての工事実績	20	25		25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予定価格8千万円未満の場合は評価</li> <li>・設定時の標準配点：5点</li> </ul>
		資格保有状況	1級土木施工管理技士の資格					
		継続学習制度 (CPD)	継続学習制度の単位取得状況	5				
技術 提案 等	技術 提案	技術提案	発注者が指定するテーマ・ 項目について 施工上留意すべき課題と対策	60	80		80	80
	ヒア リング	ヒアリング	配置予定技術者の 工事監理能力の確認等	20		<ul style="list-style-type: none"> <li>・5段階評価</li> </ul>		
(標準点 100点) + 加算点 20点換算			215					
			換算 20.0 点	(換算時、少数2位切り捨て)				